

気候情報

2020年12月の日本の天候

- 北・西日本では気温が低かった
- 日本海側では、北陸地方を中心に記録的な大雪となった所があった
- 太平洋側では、降水量は少なかった
- 沖縄・奄美では、日照時間はかなり少なく、降水量はかなり多かった

12月の天気概況

冬型の気圧配置となる日が多く、中旬と下旬後半は日本付近に強い寒気が流れ込んだため、日本海側で大雪となった所があった。月平均気温は北・西日本で低かった。一方、太平洋側は低気圧の影響を受けにくかった。

沖縄・奄美では、月を通して前線や湿った空気の影響を受けやすかったため、月間日照時間はかなり少なく、また、月降水量はかなり多かった。

上旬：旬を通して低気圧の影響を受けにくかったため、北・西日本では旬降水量がかなり少なかった。一方、沖縄・奄美は、旬を通して前線や湿った空気の影響を受けやすく、曇りや雨の日が続いたため、旬降水量はかなり多かった。

旬平均気温は、東日本で高かった。北・西日本と沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、北・西日本でかなり少なく、東日本では少なかった。一方、沖縄・奄美ではかなり多かった。

旬間日照時間は、沖縄・奄美でかなり少なく、北日本日本海側では少なかった。一方、西日本では多かった。北日本太平洋側と東日本では平年並だった。

中旬：15日から16日にかけては冬型の気圧配置が強まったため、東日本日本海側を中心に大雪となり、記録的な大雪となった所もあった。一方、太平洋側では晴れた日が多く、低気圧の影響を受けにくかったため降水量は少なかった。沖縄・奄美は寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。

旬平均気温は、北・東・西日本で低かった。沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、北日本日本海側でかなり多く、東日本日本海側で多かった。一方、西日本太平洋側ではかなり少なく、北・東日本太平洋側では少なかった。西日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本日本海側でかなり少なく、北日本日本海側と沖縄・奄美では少なかった。一方、北日本太平洋側では多かった。東日本太平洋側と西日本では平年並だった。

下旬：旬の前半は冬型の気圧配置となる日が少なく、高気圧に緩やかに覆われたため太平洋側では晴れの日が多く、日本海側でも晴れ間のでた日があった。

30日から31日にかけては、冬型の気圧配置が再び強まったため、日本海側では大雪となった所があり、31日時点での積雪は平年を上回った地点が多かった。

旬平均気温は、北日本で低かった一方、沖縄・奄美

では高かった。東・西日本では平年並だった。

旬降水量は、東日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側と西日本、沖縄・奄美では多かった。一方、北日本太平洋側では少なかった。東日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、北・東日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった一方、西日本太平洋側では多かった。北・東日本太平洋側と西日本日本海側では平年並だった。

12月の気候統計

月平均気温：北・西日本で低かった。一方、沖縄・奄美で高かった。東日本では平年並だった。

月降水量：北日本太平洋側でかなり少なく、東・西日本太平洋側で少なかった。一方、沖縄・奄美でかなり多く、東日本日本海側で多かった。北・西日本日本海側では平年並だった。

月間日照時間：西日本で多かった。一方、北日本日本海側と沖縄・奄美でかなり少なく、東日本日本海側で少なかった。北・東日本太平洋側では平年並だった。
(気象庁大気海洋部観測整備計画課)

—— 12月の記録（1位更新のみ、タイ記録含む） ——

- ・月降水量少ない方から (mm)
帯広 (北海道) 0.0など9地点
- ・月降水量多い方から (mm)
宮古島 (沖縄県) 424.0など3地点
- ・月間日照時間多い方から (h)
雲仙岳 (長崎県) 149.0など6地点
- ・月間日照時間少ない方から (h)
名瀬 (鹿児島県) 28.8など4地点

2020年12月の平年差 (比) 図

